

# 目次

## [概要](#)

[AsyncOS デフォルト インターフェイス判断](#)

[AsyncOS バージョン 8.5.5 および それ 以降](#)

[AsyncOS バージョン 8.0.0 だけ](#)

[AsyncOS 他のすべてのバージョン](#)

[例外](#)

## 概要

この資料は同じサブネットで設定されるマルチプルインターフェイスがある場合 Cisco E メールセキュリティ アプライアンス (ESA) デフォルト インターフェイス判断プロセスを説明したものです。

## AsyncOS デフォルト インターフェイス判断

このセクションは同じサブネットで設定される複数の IP アドレスがあるとき AsyncOS がデフォルト IP アドレス (AUTO) をどのように選択するか記述します。

注 複数の IP アドレスが同じサブネットにある場合、同じインターフェイスで設定する必要があります。

### AsyncOS バージョン 8.5.5 および それ 以降

システムが AsyncOS バージョン 8.5.5 または それ 以降を稼働し、デフォルト ゲートウェイで同じサブネットの内で設定される複数の IP アドレスがあれば場合最も低い数値を用いる IP アドレスは選択されます。

たとえば、これらの IP アドレスは設定されるかもしれません:

- 10.10.10.2 /24
- 10.10.10.30 /24
- 10.10.10.100 /24
- 10.10.10.105 /24

この場合、2 つは 30、100 つ、および 105 より下部のです、従って既定のソース IP アドレスとして別の設定がなければ選択されます。( 詳細については [例外](#) セクションを参照して下さい。 )

### AsyncOS バージョン 8.0.0 だけ

システムが AsyncOS バージョン 8.0.0 を稼働する場合、デフォルト インターフェイスは IP イン

ターフェイスがネットワーク > GUI の IP インターフェイスの下でようである、または ifconfig CLI コマンド出力の出力に現われる順序選択されます順序に基づいて。疑わしいサブネットに常駐するリストの最初のインターフェイスは使用されます。

IP がインターフェイスする順序はそのインターフェイスのために設定される名前に依存していません現われます。これらの名前は英数字にソートされます。

注 この動作が動作をソートする前の IP からの非常に主要な出発であるのでオリジナル動作は AsyncOS バージョン 8.0.1 および それ以降で復元する。

## AsyncOS 他のすべてのバージョン

システムが AsyncOS バージョン 8.0.1 を稼動する場合、8.0.2、か 7.6.3 またはそれ以前は、およびそこに a.c.に基づいて低い数字でデフォルト ゲートウェイで同じサブネットの内で、IP アドレス設定される複数の IP アドレス-ストリング 検索選択されますです。

この IP グリッドは a.c.を-ストリング 検索説明します。このグリッドの中では、システムは数を捜し、下向きで左上グリッド位置から IP アドレスのローカル一部が完了するまで移ります。

### IP グリッド

```
1
  0
  1
  2
  3
  4
  5
  6
  7
  8
  9
    0
    1
    2
    3
    4
    5
    6
    7
    8
    9
2
  0
  1
  2
  3
  ...
    0
    1
    2
    3
```

たとえば、これらの IP アドレスは同じ サブネットの内で設定されるかもしれません:

- 10.10.10.2 /24
- 10.10.10.30 /24
- 10.10.10.100 /24
- 10.10.10.105 /24

最初の IP アドレス数字のための C 刺し傷検索グリッド例を表示する場合、**2 つは最初の一致で、最初のカラムにあります。** 次の IP アドレス数字は、**30、3 および 0** に分割され、グリッドの下部で最初一致があります。これは第 3 から開始し、Next カラムの次のマッチのための **0** に先行しています (例で示されていない)。次に **100** で終了する **1** から開始すると同時に、IP アドレスに最初の行で 2 番目のカラムの **0**、および最後のカラムの **もう 0** に最初一致が先行しています。最後の IP アドレスに、**105**、また最初の行で一致があり、が第 2 行で **0** があります、**5 つは最後のカラムの 0-4** の後で現われます。

例に示すように、IP アドレス 10.10.10.100 はデフォルトとして使用されます。

## 例外

この資料に説明がある手順は配信のためのデフォルト インターフェイスがコンテンツかメッセージ フィルターによって強制されなければその時だけ有効、およびです:

- デフォルト インターフェイスは `deliveryconfig` コマンドで設定されません。
- *Alt* ソース ホスト操作は使用されません。